

常任委員会等の活動報告

文教福祉常任委員会

- ◆ 11月13日(月)
 - * 行政視察
 - 山形県新庄市「義務教育学校について」
 - 酒田市「酒田市障がいのある人も共に生きるまちづくり条例について」
- ◆ 11月28日(火)
 - * 行政視察の振り返りについて
- ◆ 12月8日(金)
 - * 請願審査
 - 「保育所等保育施設の人員確保・職員配置基準改善を求める意見書の提出を求めることについて」
 - ▷ 審査結果・・・採択
 - * 意見書案審査
 - 「学校給食費の無償化を求める意見書の提出について」
 - ▷ 審査結果・・・可決

総務常任委員会

- ◆ 11月14日(火)
 - * 行政視察の振り返りについて
- ◆ 12月8日(金)
 - * 協議「政策提言について」
- ◆ 1月22日(月)
 - * 協議「政策提言について」

産業建設常任委員会

- ◆ 11月22日(水)
 - * 所管事務調査「公共交通について」
- ◆ 12月11日(月)
 - * 所管事務調査「公共交通について」
- ◆ 12月25日(月)
 - * 協議「政策提言について」

議会改革推進会議

- ◆ 12月12日(火)
 - * 政策提言について
- ◆ 1月22日(月)
 - * 政策提言について

総務常任委員会行政視察報告

10月30日、31日に行政視察を実施しました。

テーマ「投票率向上に係る取組について」

○栃木県那須塩原市
若い世代の投票立会人の募集や、「若者と選挙を語る会」など、市独自の啓発活動を展開しており、一定の効果が期待できるものと感じました。

○岩手県一関市
移動期日前投票所の導入や、投票所入場券に公共交通利用助成を印刷して配付する移動困難者への支援など、市独自の施策を行っており、一定の効果が期待できるものと感じました。

○岩手県奥州市
合併以降、投票区の減に合わせてポスター掲示板数も減らしており、人口も面積も下回る当市においても設置場所や設置数について見直しを図る時期に達しているのではないかと感じました。また、地元高校生の協力を得て選挙啓発活動の動画を作成するなど、市独自の取り組みを行っており、投票率向上に向けての意欲を感じました。

文教福祉常任委員会行政視察報告

11月13日に行政視察を実施しました。

○山形県新庄市 テーマ「義務教育学校について」
令和3年4月に開校した「明倫学園」の視察を実施。学園の特徴として、いじめや不登校が確実に減少していること、学力も確実に向上していることが挙げられ、学園の授業風景でも子どもたちの生き生きとした姿が感じとられ、義務教育学校としての成果がうかがえました。

○山形県酒田市
テーマ「障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例について」
条例制定後の特徴として、障がいのある人と共に暮らすのが当たり前という共生社会の理念に基づき、心のバリアフリーが根付くよう、市職員が率先して障がい者対応の徹底を図ってきたことが挙げられます。「障がい者共生社会」の考え方について、市職員と市民の間で根付かせる取り組み等について、庁内で共有・調整を行っている点は、大いに参考となるものであります。

請願・陳情・意見書審査

12月定例会では、文教福祉常任委員会が第7号請願および意見書案第3号、広報特別委員会が第6号陳情の審査を行いました。審査の結果、第7号請願は採択、意見書案第3号は可決、第6号陳情は不採択すべきものと決しました。

◆第7号請願(採択)
保育所等保育施設の人員確保・職員配置基準改善を求める意見書の提出を求めることについて

審査において、委員からは「日本はOEC D配置基準を大幅に下回っている、国は75年ぶりに一部改善したが内容は不十分だ」「処遇改善は、安定雇用として安全安心の保育の質の向上のためにも必要である」「国の責任として、職員の人員確保策を迅速に策定、実施すべきである」などの意見が出されました。

採決の結果、全会一致で採択すべきものと決しました。

◆意見書案第3号(可決)
学校給食費の無償化を求める意見書の提出について

審査において、委員からは「全国の子どもたちが教育としての学校給食を保障されるためにも、国が責任をもって無償化すべきだ」「給食は教育の一環であり、国が一律に負担すべきである」「国で恒久的な給食費

の無償化を実現してほしい」などの意見が出されました。

採決の結果、全会一致で意見書案を原案どおり可決すべきものと決しました。

◆第6号陳情(不採択)
市議会の配信方法の改善について

審査において、委員からは「ユーチューブのおすすめ動画が上がってくる機能等は見やすく、知り合いなどにも動画の共有がしやすい点は、現行のインターネット議会議中のサイトにはない部分である」といった意見が出された一方、「ユーチューブは無償サービスであるため、動画が削除されたり事業の廃止が発生する危険性を含んでいることから、安定した配信が保障されていない」といった意見が多く出された他、配信環境整備に係る費用についても議論されました。その他、「配信環境整備にかかる費用と視聴回数等との費用対効果について、他市の状況を調査、研究した上で、実施できる方法がないか継続して審査する必要があるのではないか」との意見も出されました。

採決の結果、全会一致で不採択すべきものと決しました。

定例会最終日の本会議で委員長報告を行い、採決を行った結果、それぞれ委員長報告のとおり決しました。

※請願・陳情全文は市ホームページに掲載しています

意見書を提出

◆学校給食費の無償化を求める意見書

学校給食は、学校給食法第2条でその目標が掲げられ、学校では給食を通じた食育が推進されています。その意義は大きく、教科学習とともに子どもたちの心身共に健やかな成長に大きな役割を果たしています。

一方で、新型コロナウイルス感染症による経済的影響や、原材料不足による物価上昇などにより、家庭経済は大きな影響を受けています。子育て世代にとって学校給食費は家計費を圧迫し、多子世帯ほどその負担は大きくなっています。花巻市議会は、国において学校給食費の無償化を早期に実現されるよう要望します。

◆保育所等保育施設の人員確保・職員配置基準を求める意見書

保育士の保育施設配置基準を少なくとも先進国並みの配置基準に改善すべく、政府に対し、次のとおり要望します。

- 1 保育施設の配置基準をOEC D先進国並みの配置基準に改善すること。
- 2 保育施設・児童保育施設等職員の処遇を改善し、標準的な労働者の年収を確保するための予算措置すること。また、正規職員としての就労を希望する非正規職員の正規化で雇用安定を促すための支援策を講じること。
- 3 保育施設・児童保育施設で働く職員の人員確保を迅速に策定・実施すること。

※意見書全文は市ホームページに掲載しています